

1 行目 課題名 (MS 明朝太字 14point 中央揃え)

京大太郎 京都大学化学研究所

5 行目ここから本文 (明朝 10.5point 両揃え) : 分野選択型研究、課題提案型研究、施設・機器利用型研究については 1 頁、連携・融合促進型研究については 2 頁の報告書をご作成・ご提出下さい。

報告書の形式は自由ですが、1 頁の 1 行目の中央に研究課題名、3 行目に右詰めで研究代表者の氏名と所属、5 行目から本文を記載して下さい。化学研究所内の共同研究者、代表者以外の研究者は報告書の共著者とはせず、必要に応じて本文中に明記下さい。また、頁サイズ、行送りなどは本様式に揃えて下さい。A 4 版のこの用紙には 1, 200 字程度が記載できます。図表などにカラーを用いてもかまいませんが、報告書集刊行の際はモノクロ印刷になることもありますので、その点をお含み置き下さい。

実験的研究では、目的、実験方法、実験結果、考察、成果報告 (論文、学会発表等) などについて簡潔におまとめ下さい。理論的研究では、目的、理論の構成、理論の結果、考察、成果報告 (論文、学会発表等) などについて簡潔におまとめ下さい。

連携・融合促進型研究で研究集会を開催した場合には、集会内容を適切な項目ごとにまとめ、研究集会のプログラム、参加者名簿 (所属機関・部局・職名を明記)、および、作成された場合は要旨集またはプロシーディングスを添付してご提出下さい。

なお、国際共同研究の場合、報告書はできるだけ英文でご作成ください。

< 注意点 >

- ・ P D F データに変換する前に、必ず「フォントの埋め込み」処理をしてください。
- ・ 文字化けしやすい「 α 、 β 、 Π 、上付き文字、図中の文字」などは、P D F に変換後、文字化けしていないことをご確認ください。
- ・ 画像データも P D F に変換後、内容をご確認ください。
- ・ ファイル名 例) 「2018-1 田中.doc、2018-1 田中.pdf」